



新羽小だより

令和4年(2022年)4月28日

第576号

横浜市立新羽小学校

Tel 543-8871 Fax 543-2915

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nippa/>

気持ちのよい生活のために

校長 佐藤 恵子

始業式・入学式から3週間経ちました。見るもの、触るもの、聞くこと、することのすべてが初めての1年生にとっては、ドキドキの毎日だったことでしょう。お道具箱の使い方、筆箱の使い方、かばんのしまい方、話を聞く時の姿勢、廊下の歩き方、トイレの使い方、体育着の着替え方、脱いだ服の置き方、運動場への出方、授業の始め方と終わり方など、登校して下校するまでの一つひとつの動きについて、担任と確認しながら少しずつ覚えてきました。教える側にとっては「なぜそうするのか」を子どもと一緒に考え、共通理解をもつことが何よりも大切なことです。1年生の担任は、これから6年間の学校生活を見通して、この時期に身に付けさせたい習慣やその意味について丁寧に教えました。2年生から6年生の学級でも、もう一度基本に戻って、みんなが気持ちよく楽しく過ごすための約束事を確認しながら生活しました。年度初めに丁寧に確認することで、自分も友達もみんなが安全に気持ちよく過ごすためのしっかりとした土台ができ、学習への集中力が高まり大きな成果へとつながっていきます。

学校で集団生活を通して身に付ける習慣や考え方は、安全意識を高め、周囲への気遣いを促し、合理的思考、道徳心・公共心を育てる基礎となります。しかし、正解を一つにするのではなく、その場の条件や構成する人に応じて柔軟に形を変え、より望ましいものを選ぶ力も共に育んでいきたいと思います。そうすることで、さまざまな未知の場面に遭遇しても、自分のためにも周囲のためにも最適な行動ができるようになります。多様な社会を自分らしく生きていくための欠かせない力です。「わたしがかがやく みんながかがやく 新羽の子ども」が未来を生き抜く力として、大切に教え導いていきたいと考えます。

<新羽丘陵公園の草刈り>

4月17日、暖かな日差しのもと、公園愛護会をはじめ、多くのボランティアの方が参加し、今年度第1回目の新羽丘陵公園の草刈りが行われました。新羽小の職員7名が参加し、そよ風と芝桜に癒されながら、楽しく和やかな時間を過ごさせていただきました。朝早くから参加されたPTA本部役員の皆様とご家族の皆様、ご協力誠にありがとうございました。毎年、丘陵公園で新羽小の子どもたちは実に多くのことを学びます。生き物、季節、天気、環境、産業、まちづくりなどを身近なものとして捉えて学習します。また、



澄み切った空や心地よい風に元気をもらい、みんなが笑顔になれる場所でもあります。これからも公園愛護会や地域の皆様に感謝しながら大切にさせていただこうと思います。